

事務事業名	デマンド交通運営事業	事務事業No.	50402000292	所属課	都市整備課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
路線バスの撤退などによる交通空白地への対応と合併後の地域公共交通事業再編のため、新交通システムの導入を検討した。平成20年度から、それまで実施していた高齢者福祉タクシー利用料金助成事業、福祉巡回バス運行（岩瀬地区のみ）を廃止し、デマンド型乗合タクシーを導入した。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
安い料金で移動できるためとても助かっている、という意見は多い。特に、通院する高齢者や、市街地から離れた地区に住んでいる方等から喜ばれているようである。 要望としては、「土日祝日も運行してほしい」、「市外まで運行エリアを拡げてほしい」などがある。また、待ち時間や移動所要時間が長いことについての不満もある。 一方で、運行日数やエリアの拡大等による利便性の向上は、タクシー事業者を圧迫するとの意見もある。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 交通弱者の移動手段の確保は、市民の安全かつ快適な生活に必要な不可欠なものであり、政策体系に結びつく。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 交通弱者の移動手段の確保は、市民の安全かつ快適な生活に必要な不可欠なものであり、公共性が高いため妥当である。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input type="checkbox"/> 向上余地がない 引き続きデマンド交通運行により、移動が困難な交通弱者の移動確保という福祉的な役割を担う。利用者の動向を分析し、今後の運営の在り方について検討していく。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 他の公共交通がない現状では、車の運転ができないような交通弱者の移動が困難となる。 （一般のタクシーは利用できるが、定期的な通院等において金銭的な負担が大きくなってしまう。）
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 民間病院等が運営する送迎サービス <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる 民間病院等が運営する送迎サービスはサービス形態が似ていることから、連携策が講じられる可能性はある。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input type="checkbox"/> 削減余地がない 平成30年10月に運行車両を5台から4台へ減車した。現時点の利用者数を考えると、スムーズな運行には、これ以上の減車は困難である。また、事業主体は商工会であり、最低限の人員で対応しているため、削減余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 利用者一人あたりの費用が高いため、受益者負担の観点から、運賃や運行形態の改善を検討する必要がある。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	交通弱者の移動手段の確保として、デマンドタクシーは非常に有効なシステムであったが、利用者数や乗合率が少ないこと、利用者が一部の市民に限られ利用者一人あたりの費用が高いため、事業の再編を検討して、令和5年9月30日に運行事業を終了した。																		
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 （終了・廃止・休止の場合は記入不要）																		
<input checked="" type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		（複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																		
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上維持				低下			
		コスト																		
		削減	維持	増加																
成果	向上維持																			
	低下																			
		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ④																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> C A：継続（現状維持） B：継続（改革改善を行う） C：終了、廃止、休止 D：2次評価へ提出	確認欄 確認 公共交通の見直しにより、タクシー運賃助成事業を開始したため、事業が終了した